

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

巻頭

Photo

高尾山のいきものたち

アキノキリンソウ
(キク科)

小さな黄色の花を群がるように咲かせるアキノキリンソウ。山野の日当たりの良い場所に生える多年草で、草丈は30～80cmほど。まっすぐ伸びた茎の先に花をつけ、葉は長さ7～9cmの細長い楕円形。

開花期は8～11月で、茎の上部に直径1.3cmほどの花を多数咲かせる。一つ一つの花は、中心に小さな筒状の花が密生し、周りを1片の花びらを持つ舌状の花が囲む構造となっている。花が泡立つように咲くことから「アワダチソウ」の別名もある。一株にたくさんの花が咲くため、アブやハチ、チョウなど多くの昆虫が集まり、昆虫たちに豊かな蜜を提供する貴重な存在となっている。高尾山でも、この輝くような黄金色の花が道端を明るく彩っている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

「森林カレッジ1」を開催しました

9月26日(土)、当センター公募イベント「森林カレッジ1(森林の見方)」を開催、桜井尚武先生の講義の後、高尾山内で森林散策を行いました。

あいにくの雨でしたが15名の方に参加いただきました。



雨の中、山頂までたどり着いた参加者の皆さん



桜井先生の講義を聞く様子



散策しながら森林の説明を聞く様子



9月期の森林教室



相模女子大学小学部 (9月29日) 78名



森林の働きについて学習



屋久杉の年輪に興味津々



中学生職場体験とインターン生受入れ



9月8日～10日の3日間、八王子市立元八王子中学校2名の生徒が来庁し、当センターの業務を体験。
9月10日は、林野庁が募集した就業体験実習（インターン）生も来庁し職場体験に参加いただきました。



国有林の業務について説明を受ける



丸太切り体験指導方法を学ぶ



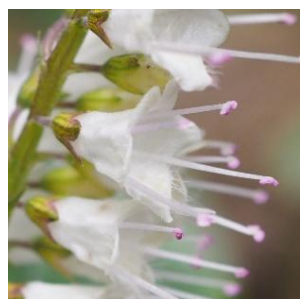
クラフト体験指導方法を学ぶ



インターン生と共に自然観察学習

編集後記

森林散策に良い季節になりました。9月は雨が続いたことで地盤や歩道が緩んでいる個所もあると思います。まめに現地情報を手に入れて安全に森林散策いただきたいと思います。



シモバシラの花

Forest通信 No.452

発行：林野庁関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail: ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>

